

日本経済新聞

2019年1月15日 (火)

記事 株価

トップ 経済・政治 ビジネス マーケット テクノロジー 国際・アジア スポーツ 社会 地域 オピニオン 文化 マネー ライフ

ストーリー 速報 朝刊・夕刊 日経会社情報 人事ウオッチ Myニュース

経済観測 ポピュリズム政権の影響は イタリア成長の妨げに 伊財務省元チーフエコノミスト ロレンツォ・コドーニョ氏

2019/1/15付 [有料会員限定]

保存 共有 印刷 共有 ツイート その他

ポピュリズム（大衆迎合主義）が吹き荒れるイタリア。極右と極左が組む連立与党はばらまき財政と移民排斥に走り、欧州連合（EU）と火花を散らした。経済の先行きや欧州、世界への影響はどうか。長年にわたる伊政府のマクロ経済運営の責任者で、ユーロ危機の渦中では危機対応に奔走したロレンツォ・コドーニョ元伊財務省チーフエコノミストに聞いた。

景気急回復せず

——イタリア景気に暗雲が漂ってきました。

「2019年の成長率が1%台に乗るとの予想が多いが楽観的すぎると思う。半分の0.5%程度にとどまるのではないかと。18年10～12月期はマイナス成長に沈みそうだ。それが19年に急回復するとは思えない」



画像の拡大

「財政への不安が高まり、伊国債の利回りが上昇（価格が下落）した。これは国債を大量に抱えるイタリアの銀行の資産が劣化したことを意味する。大手銀行は心配ないが、中小銀行には厳しい状況だ。貸し出し余力が低下した銀行は企業への融資を渋り、成長を押し下げる」

——EUとの対立が悪材料になっていると。

「イタリア政府のふるまいが成長を妨げている。明らかに景気のマイナス材料を振りまいているのだ。そこに世界経済の減速が重なる。国際貿易の流れが滞り、米国ではトランプ減税の効果が息切れする」

——イギリスのEU離脱も成長の重荷となりますか。

「ワインの主要輸出先のひとつが英国。もちろん伊経済に打撃となるが、幸いにもそれほど大きくないだろう。英国の迷走で金融市場でリスク回避の動きが強まり、それにイタリアが巻き込まれる恐れはある」

予算問題は残る

——とはいえ伊政府はひとまずEUに譲歩し、19年予算案の赤字幅を縮小させることにしました。問題は解決したようにみえます。

「確かに19年予算案では妥協したが、20年予算案で再びEUと対立するだろう。国債を乱発してもだれが買うというのか。これまで伊国債を買い支えてきた欧州中央銀行（ECB）は量的緩和を停止した。民間銀行のうち、外資系は様子見を決め込み、国内勢は買う余裕がない。すぐに危機となるわけではないが、国債の利回りが上昇するリスクは残っている」

アクセスランキング

一覧 >

1. トヨタ、復活「スーブラ」初公開 北米自動車ショー開幕
2. 地銀波乱 (2) モラトリアム法 負の遺産
3. 中国、カナダ人に死刑判決 ファウウェイ事件で圧力か

全都道府県 47会場開催

ピクテ新春 グロイン・セミナー

受講無料 申込受付中

PICTET

日経からのお知らせ

大賞にサントリーHD 日経Smart Work 2019

会員向け新着情報【日経コンシェルジュ】

【初割】セットでお得な商品が2月末まで無料！

おすすめ情報

- お酒が「怖い」のはγ-GTPではない BizGate
- 疲労回復には「冷」「温」をセットで Gooday
- 名店の個室で過ごすぜいたくなひととき レストラン
- 人間経営学という独自の経営学を学ぶ 社会人大学院
- 新人研修 経済知識と自主性を学ぶ スキルアップ
- 新体操オリンピック代表選抜のリアル Collage Cafe
- 米テック大手に「モノ言う社員」続々 BizGate
- 管理職のレベルとタイプを無料診断 転職

[PR]

一覧はこちら

挑戦者の原動力

岡崎朋美 1分1秒を大切に自らを進化させ栄冠つかむ/日産



NECとMS&ADが語る

保険のイノベーション



史上初導入決定！

大会を支える世界一のNEC顔認証

「(極右政党の) 同盟がどんどん支持を膨らませていることが気がかりだ。移民排斥を唱えており、これにはカネがかからない。財政状況に左右されずに票を伸ばすことができる。行き着く先がユーロ離脱になるとは考えていないが、イタリア政治に対する信頼が大きく傷ついてしまう」

——大きな危機になっていないから政治も有権者も無責任でいられるのでは。

「ポピュリストの連立与党は政策運営に不慣れで、すぐに政権が瓦解すると思われていた。だが予想に反し、有権者のさまざまな不満を吸い上げて人気を集めた。少なくとも来秋まで政権は持つだろう」

「構造改革は期待できず、再選挙になったところで政治が正常化する保証もない。残念ながらだが有権者が自らの選択を失敗だと認め、その教訓から学ぶのを待つしかない」

(欧州総局編集委員 赤川省吾)



人工心臓でつなぐ未来

「日経健康セミナー21」補助人工心臓着者の社会復帰と雇用を考える／二プロ



PICTET

先行きが不透明な
今、注目したい
資産運用がここに。

ピクテ新春 受講無料 申込受付中
グロイン・セミナー

全都道府県47会場開催

Lorenzo Codogno イタリアを代表する官庁エコノミスト。59歳

経済観測をMyニュースでまとめ読み

+ フォローする

保存 共有 印刷 共有 ツイート その他

類似している記事 (自動検索)

伊政権は対立姿勢崩さず、ポピュリズム政権に追い風も

2018/11/21 19:00

伊中銀総裁、政府に健全な財政運営要求 家計や企業に悪影響

2018/11/1 17:43



財政規律でイタリア孤立化懸念 デーニ元首相

2018/10/25 15:56



イタリアが狙う「5月政変」対EU強硬策で票集め

2018/10/24 6:27



PR 年取が高い企業はどこ? 年取ランキング | 日経キャリアNET

関連キーワード

- 経済観測
- イタリア政府
- ロレンツォ・コードーニョ
- EU
- ポピュリズム
- ポピュリズム政権
- チーフエコノミスト
- イタリア
- 欧州中央銀行

関連企業・業界

業界 : 銀行

日経会社情報 DIGITAL

< 電子版トップ

PR 贅沢なお店での粋な「ランチ接待」が増えている? / 大人のレストランガイド

PR 限定品の純米大吟醸や受賞歴多数のシングルモルトはいかが? / 食と酒の未来動所

PR 注目の分譲マンション&一戸建て物件そろそろ! / 冬の新築物件セレクション

PR 「企業からのお知らせ」掲載企業をこちらでご確認いただけます

PR 家を買った時より480万円も高く売する方法を教えます! / マンションマーケット

アクセスランキング 一覧>

- トヨタ、復活「スープラ」初公開 北米自動車ショー開幕
- 地銀波乱 (2) モラトリアム法 負の遺産
- 中国、カナダ人に死刑判決 ファーウェイ事件で圧力か
- 中国新車販売、28年ぶり前年割れ
- 金融×IT 銀行巻き返し
- スルガ銀救った「預金支援」 迫る銀行廃業時代
- がんゲノム医療、全国で
- (迫真) 3年目のトランプ政権 (1) 「決められぬ政治」再び
- 日ロ外相平和条約で初協議 ロシア、領土で揺さぶり
- (春秋) 偶然だが日本初の地下鉄を東京に開業した人物と、シャープ

1/15 5:00 更新

日経BP社

日経クロストrend 新卒の共感が約5倍に急増 パナソニック採用マーケ

日経 xTECH (クロステック) 狭くてイラつく、Excelシートを広々と使う作法

日経ビジネス ONLINE

小田嶋隆の「ア・ピース・オブ・警句」 加害者に「親密」な人たち

遠なるコンシェルジュ「男の悩み 女の嘆き」 「たったひとり」をあなどるなかれ

NIKKEI STYLE

ナショジオ 動画 研究者も不思議 タコはなぜハリセンポンを襲った?

出世ナビ BizGateセレクション Jリーグと世界のビッグクラブの差は埋まるか?